

公民館等を活用した夜間学び直し推進事業

【現状】※「平成29年度岡山県における中学校夜間学級に関する調査研究」より

- ・義務教育未修了者、中学校既卒業者、高校中退者等の学び直しの希望者が存在する。
- ・市町村教委や民間団体により、学び直しへの取組等が実施されているが、一部市町に限られている。

【課題】

- ・学び直し希望者の置かれた状況や、希望する学習の頻度・内容が様々である。

○多様なニーズに対応する体制づくり

(1) 市町村における学び直しモデル事業

- ・3市（倉敷市、津山市、備前市）に委託
- ・義務教育未修了者、中学校既卒業者、不登校生徒、外国籍の人等を対象に、学び直しの講座を実施
- ・内容は、小学校又は中学校レベルの学び直し

(2) 生涯学習センターにおける学び直し支援

- ・学習相談員等による学び直しに関する相談や支援



市町村の実状に応じた、「公民館等の講座」による学び直しの場の提供

「学びingぱる教室」

場所：岡山市（県生涯学習センター内）
実施：第1・3土曜日
時間：午前10時～12時
実施内容：小～中レベルの学習指導
学び直しに関する情報提供

「まなびばippo」

場所：倉敷市（くらしきシティプラザ西ビル）
実施：第1・3水曜日
時間：午後6時～9時
実施内容：小～中レベルの学習指導

「まなびカフェ」

場所：津山市（公民館など）
実施：月4回程度
時間：2時間程度
実施内容：小～中レベルの学習指導
※ 場所や時間は希望者と相談して決定

「備前でまなび直し」

場所：備前市（備前市立日生中学校内）
実施：月2回程度
時間：午後6時30分～9時
実施内容：小～中レベルの学習指導
※ 日本人と外国人の教室を実施